

大阪府立千里高等学校 学校運営協議会 議事録

校名	府立千里高等学校
校長名	湯峯 郁子

開催日時	令和 4年 7月 4日(月) 16:00~17:00
開催場所	府立千里高等学校 校長室
出席者(委員)	和田良彦委員(ZOOMによるオンライン参加) 宮下千穂委員、木村功委員、大森万峰子委員、山崎大義委員
出席者(学校)	湯峯校長、山下教頭、河嶋事務長、大西首席、本間首席・進路指導主事 西澤国際科学教育部長、村上総務部長(書記)
傍聴者	0名
協議資料	(資料1)令和3年度 学校経営計画及び学校評価 (資料2)令和4年度 学校経営計画及び学校評価 (資料3)学校教育自己診断結果データ分析 (資料4)2022年度入試総括 (資料5)SSH第三期の目的とプログラムの内容について
備考	

議題等(次第順)	<p>1、学校長挨拶</p> <p>2、委員紹介及び事務局紹介</p> <p>3、会長選出 事務局の推薦により、出席委員の全会一致で和田良彦委員に決定</p> <p>4、会長挨拶</p> <p>5、報告</p> <p>(1) 53期生の進路状況について…資料4に基づき、進路指導主事より報告</p> <p>(2) 各種の取組み状況について 本校の概略説明……教職員数・生徒数・入試状況・4～6月の学校行事(校長) SSH第三期の目的とプログラムについて…資料5に基づき、国際科学教育部長より報告 三菱みらい育成財団からの助成について(担当首席)</p> <p>(3) 令和4年度学校経営計画について(校長)</p>
協議内容・承認事項等(意見の概要)	<p>&lt;進路指導について&gt;</p> <p>(質問)コロナ禍において、進路への影響はあったか。(回答)対面での指導ができない時期もあり、苦勞することも多かったが、オンラインの活用が一気にすすみ、プラスに転じた面もあった。</p> <p>(質問)推薦入試での合格実績について (回答および評価)SSHなどの課題研究活動が推薦入試での合格に結びついた事例があり、委員から評価をいただいた。</p> <p>&lt;入試状況について&gt;</p> <p>(質問)入試の志願者が上昇した理由について (回答)学校説明会の受け入れ態勢を強化し説明会の参加者数を増やしたことが、入試の志願者数が増加した理由の一つとして考えられる。</p> <p>&lt;環境整備について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の働く場としての環境整備は、生徒の学習状況の向上にもつながるので、是非すすめていてもらいたい。</li> <li>・トイレの洋式化など、学校の施設改善をこれからもすすめていてもらいたい。</li> <li>・大職員室計画は、さまざまな学校アンケートに関連し、その指標向上につながると思われるので、是非、すすめていてもらいたい。</li> </ul> <p>&lt;ICT機器の活用について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ICT機器を授業等でよく使う」の授業アンケートの結果が昨年度93%と、とても高く、素晴らしい成果を挙げていることがうかがえる。</li> </ul>

次回の会議日程	
日時	令和4年 11月 1日(火) 14時30分
会場	校長室